治療と仕事の両立支援のため、 体制整備をお願いします

がんなどの病気になっても安心して働き続けられる職場をつくるために、 治療と仕事の両立を実現しやすい職場の環境整備が大切です。

治療と仕事の両立支援についてこんな悩みはありませんか?

体制整備のため、自社のスタッフ に研修を受けてもらいたいが、 どこで受けられるの?

病気になっても仕事を続けたい。 どこに相談に行けば良いの?

療養から復帰する社員がいるが、 どう配慮したらいいの?

職場の理解・協力が 得られるだろうか?



岡山産業保健総合支援センターへご相談ください まず

電話、メール、来所による相談対応

企業内での進め方等が分からない企業のご担当者や、

病気になっても仕事を続けたい労働者(患者)の方など

- 両立支援コーディネーターによる訪問支援
- 対応できる医療機関や専門機関の紹介

などが無料で受けられます。





その時が来たら…と思っていませんか? 病気はいつでもだれでも、時には突然に。 いざという時、慌てないための**体制整備**が 必要です。

産業保健総合支援センターでは

- 両立支援コーディネーターが事業場へ訪問し、事業場に合った方法を一緒に考えます。
 - √治療と仕事の両立支援に関する事業場内体制、規程、休暇制度等の整備支援
 - ✓管理監督者、社員等を対象とした研修
 - ✓両立支援に係る情報提供 など
- 必要に応じて医療機関等と連携し、個別の患者(労働者)に係る健康管理について、 事業場と患者(労働者)の間の調整支援を行い、両立支援(職場復帰)プランの 作成を助言、支援します。

治療と仕事の両立支援の流れ



- ①事業者はその労働者の勤務情報を主治医に提供
- ②それを基に主治医が職場復帰等について意見書を作成
- ③その意見書を事業場の担当者へ提出
- ④担当者は意見書を基に両立支援 (職場復帰) プランを作成

岡山産業保健総合支援センター

岡山市北区下石井2-1-3 岡山第一生命ビルディング12階

3:086-212-1222

URL : https://okayamas.johas.go.jp/

